令和元年度東北農業試験研究推進会議生産環境推進部会

病害虫研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議　生産環境推進部会長

農研機構東北農業研究センター

生産環境研究領域長　新良　力也

１．趣　　旨

近年、東北地域においても、水田転換畑を中心に大規模野菜作の導入が拡大するとともに、稲作の大規模化に対応する栽培方法の導入も進められている。品質や収量を確保するためには病害虫の確実な防除が重要であるが、大規模ゆえの問題もあり地域で様々な取り組みが行われている。そこで、このような問題や対策について現地視察を含めた情報交換を行うとともに、東北地域における今後の展開方向について検討を行い、関連試験研究の推進及び連携協力を図る。

２．開催日時　　令和元年8月27日（火）13：00　～　28日（水）13：00

３．開催場所

１日目：あきた市民交流プラザアルヴェ（〒010-8506秋田市東通仲町4番1号）

２日目：エダマメ栽培圃場（八郎潟町）、水稲圃場（大潟村）、加工用ネギ圃場（男鹿市）

４．検討内容

１）研究会　8月27日（火）13：00～17：00

検討課題：水稲と野菜の大規模生産において問題となっている病害虫の防除対策

1. ネギ葉枯病の発生実態と防除適期

　　　秋田県農業試験場　研究員　齋藤　隆明

2. エダマメにおけるダイズサヤタマバエの発生生態と防除適期

　　　秋田県農業試験場　主任研究員　菊池　英樹

3. 水稲高密度播種苗移植における病害虫防除

　　　秋田県農業試験場　主任研究員　藤井　直哉

話題提供：イノベーション創出強化研究推進事業研究課題の紹介

施設園芸の主要病害発生予測AIによる総合的病害予測・防除支援ソフトウェアの開発

　　　秋田県立大学　教授　古屋　廣光

総合討論

　２）現地検討会　8月28日（水）8：30～13：00

①エダマメ大規模栽培圃場（八郎潟町字押切：エダマメで問題となる病害虫）

②水稲栽培圃場（大潟村：GNSS田植機による無落水移植技術）

③業務加工用ネギ大規模栽培圃場（男鹿市五里合：ネギで問題となる病害虫）

５．参集範囲

東北各県の公設試験研究機関・行政機関・普及指導機関、東北農政局、大学、農研機構等国立研究開発法人、「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム会員、その他部会長が必要と認めた者

６．連絡先

　　　事務局：農研機構東北農業研究センター生産環境研究領域　善林　薫

　　　　　〒020-0198　盛岡市下厨川字赤平４

　　　　　TEL＆FAX：019-643-3524（直通）、E-Mail：[kaoruz@affrc.go.jp](mailto:kaoruz@affrc.go.jp)